「国際医療福祉大学大学院 h - MBA 合同講義、公開勉強会」

米国における臨床研修の現状と わが国における卒後教育の展望

~医療経営における医療者の人材育成について考える~

国際医療福祉大学大学院 h - MBA コースでは、定期的に様々な勉強会を開催していますが、この度、日本での初期研後に渡米され、米国での卒後教育を受け、今後指導に携わられる島田先生をお迎えして、以下のような勉強会を開催することになりました。今回は「公開」勉強会ということで、h - MBA コース以外の方でもご参加可能ですので、お誘いあわせの上、奮ってご参加下さい。

〇日 時:2014年10月11日(土) 14:40~17:50

〇場 所:国際医療福祉大学大学院 アミティ乃木坂ホール

〒107-0062 東京都港区南青山 1-24-1 B 2

TEL: 03-3475-7710 (または 東京青山キャンパス TEL: 03-6406-8621)

(東京メトロ千代田線「乃木坂」駅の3番出口より徒歩8分)

〇参加費:無料 〇定 員:100名(先着順)

〇申込方法: 当日、会場に直接お越し下さい。

<プログラム>

14:30 開場

14:40~14:50 開会の挨拶(国際医療福祉大学大学院 医療経営管理分野分野長 武藤 正樹 教授)

14:50~16:00 特別講演 島田 悠一 先生

(ハーバード大学医学部附属ブリガム・アンド・ウィメンズ病院循環器内科)

「米国における臨床研修の現状とわが国における卒後教育の展望(仮)」

※米国卒後臨床教育の長所・短所、日米の卒後臨床教育の違い、米国の医療機関での人材育成 とチーム医療などを中心に、米国の看護職はじめ他職種の教育の概況やシミュレーションセ ンターなどについてもお話頂きます。医療経営と教育の観点で情報交換を行う予定です。

16:00~16:15 休憩(15分)

16:15~ コメント「日米の医療教育と医療経営(仮)」(医療経営管理分野 松浦 清 教授)

~17:40 講師と参加者との質疑応答~医療経営における医療者の人材育成について考える~

17:40~17:50 閉会の辞

【講師略歴】島田悠一先生:2007 年東京大学医学部卒。旭中央病院、東大病院にて初期研修。2008 年よりアルバート・アインシュタイン医科大学附属ベス・イスラエル病院にて内科、主任研修医。2012 年よりハーバード大学医学部附属ブリガム・アンド・ウィメンズ病院循環器内科後期研修医。2014 年にジョンズ・ホプキンス大学より公衆衛生学修士号を取得。2015 年よりハーバード大学医学部附属マサチューセッツ総合病院にて指導医として勤務し、Harvard Clinical Research Institute にて臨床研究されるご予定。

<お問い合わせ先> 本件に関してご質問等がございましたら、以下までお問い合わせください。 国際医療福祉大学大学院 医療経営管理分野教授 松浦清 (kmatsuura@iuhw.ac.jp)